

今後の検討の進め方について

第3回以降の検討の進め方について

第1回で提示した検討の視点

- ①メンテナンスサイクルの更なる発展
- ②地方自治体におけるメンテナンスの新たな課題
- ③個別施設計画の策定
- ④着実な補修・修繕、更新とLCCの把握
- ⑤インフラの集約・再編等
- ⑥技術開発と新技術の導入
- ⑦インフラ・データプラットフォーム（構想）を活用したアセットマネジメント等の検討

5年で取り組むべき方向性施策と時期をとりまとめ

緊急的に取り組む施策(案)

(今回の資料)

- ・資料3 (取り組むべき方向と緊急的に取り組む施策)

第2回(3月)

第3回(6月)

第4回(9月)

第5回

第6回

メンテナンスサイクルの着実な実施

(1)点検・診断

(2)補修・修繕

(3)集約・再編等

(4)メンテナンスサイクルの確立

(5)自治体の体制

(6)技術の継承・育成

(7)新技術の活用

(8)データの活用

(9)国民の理解と協力

(今回の資料)

- ・資料2 (自治体アンケート)

現地調査(7月20日)

メンテナンスサイクルの更なる発展

- ・国によるマクロ推計の推計条件
- ・(1)~(9)について今後のあり方と取り組むべき施策

現地調査(秋)

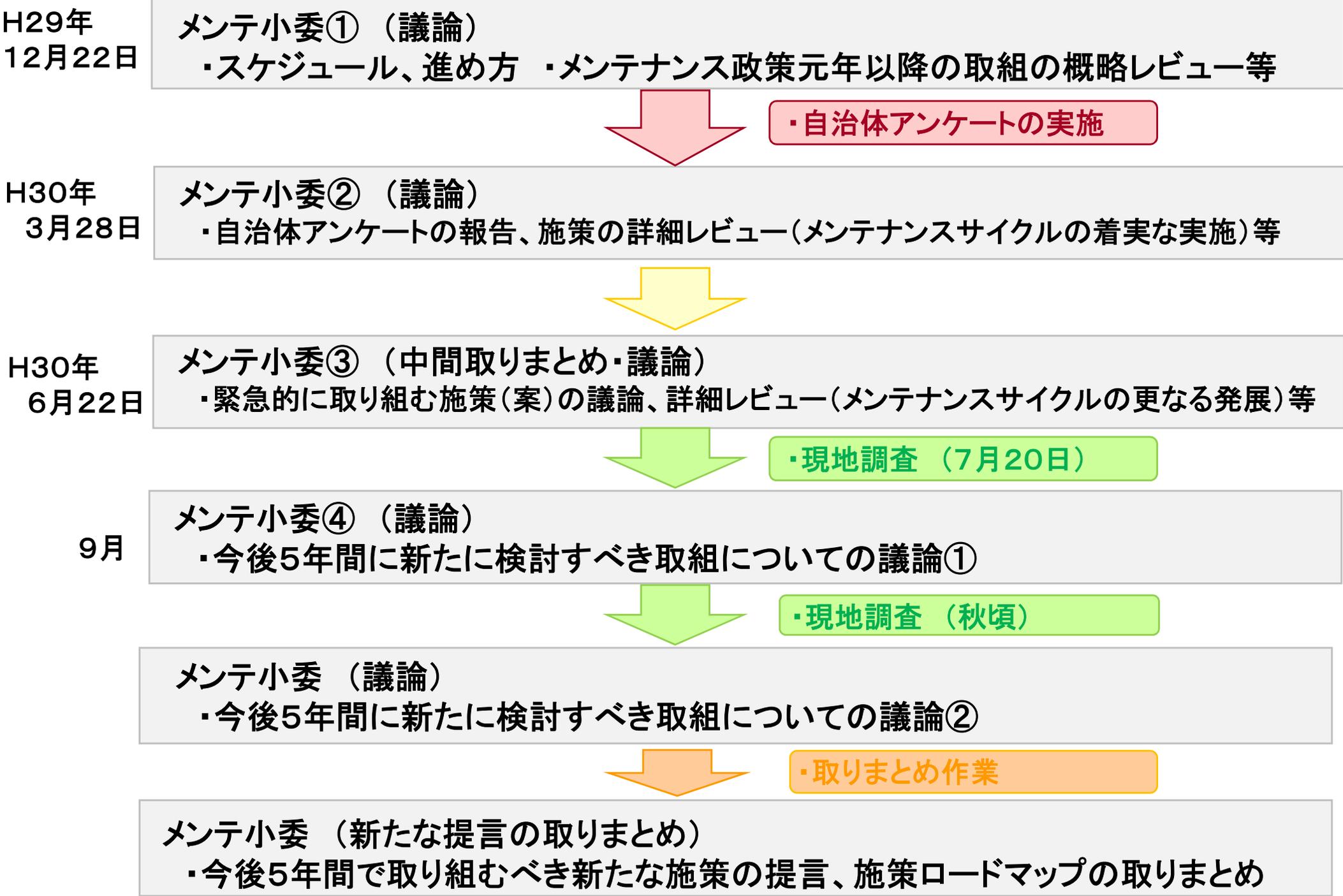
- (とりまとめ案)
- ・提言(小委員会)
- ・ロードマップ(国)

(今回の資料)

- ・資料4 (現状の課題と今後の方向性の整理)

検討項目を再整理(第2、3回)

今後のスケジュール(予定)



(第1回)

日 時 平成30年7月20日(金)

調 査 先 三重県鈴鹿市・亀山市域

調 査 内 容

- ①地方自治体の管理施設(道路・河川・海岸・公園・住宅等分野)における取り組み
 - ⇒点検・診断の重点化・効率化
 - ⇒点検結果の台帳整備・データベース化等
- ②先進的な取り組み(調整中)

(第2回)

※新技術活用、データ利活用、アセットマネジメント等の先見的取り組み事例について、秋に予定